

第62回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 開 催 要 項

(独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ団体大会開催助成事業)

- 主 催・主 管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
- 後 援 スポーツ庁 岡崎市(予定) 岡崎市教育委員会(予定)
公益財団法人 岡崎市スポーツ協会(予定)
- 日 程 2020年10月30日(金)～11月 1日(日)

日 程	時 間	スケジュール
10月30日(金)	11:00～14:00	受付
	12:00～15:45	用具検査、公式練習
	16:00～	開始式
10月31日(土)	8:30～9:20	練習(RC男子・CP女子)
	9:30～12:00	予選ラウンド(RC男子・CP女子)
	12:30～13:20	練習(RC女子・CP男子)
	13:30～16:00	予選ラウンド(RC女子・CP男子)
11月 1日(日)	8:30～8:50	練習
	9:00～14:30	イリミネーション～ファイナルラウンド
	15:00～	成績発表

※ 競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある。

- 会 場 岡崎市龍北総合運動場
競技会場：龍北スタジアム(陸上競技場)
練習会場：野球場
〒444-3174 愛知県岡崎市真伝町亀山12-2 Tel 0564-46-3261
公共交通機関で…… 名鉄名古屋本線「東岡崎駅」下車
名鉄バス「滝団地」「大沼」「上米河内」行きで20分、「総合グランド前下車」
自動車で…… 東名高速道路 岡崎インターから北西方向に約15分
伊勢湾岸自動車道 豊田東インターから南東方向に約20分
- 競技種目 リカーブ部門：オリンピックラウンド(WA公認)(予選ラウンドは70mラウンド)
コンパウンド部門：コンパウンドマッチラウンド(WA公認)(予選ラウンドは50mラウンド)
- 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2020～2021年(ターゲットアーチェリー)による。
- 参加定員

部 門	選考対象	種 別	定員
リカーブ部門	前年度優勝者	男子	1名
		女子	1名
	ブロック大会優勝者	男子	9名
		女子	9名
	70mラウンド	男子	86名
		女子	68名
コンパウンド部門	前年度優勝者	男子	1名
		女子	1名
	50mラウンド	男子	29名
		女子	11名

- 予選通過人数 日本国籍を有する選手。

リカーブ部門	男子	32名	コンパウンド部門	男子	16名
	女子	32名		女子	8名

- 表 彰

リカーブ部門	男子	1位～8位	コンパウンド部門	男子	1位～8位
	女子	1位～8位		女子	1位～4位

10. 参加資格

- ① 競技日程の全スケジュールに参加可能な者(但し、途中敗退の場合は除く)。
- ② 2020年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。
- ③ 70m/50mラウンド・ブルーバッジ以上の所有者。
- ④ 第61回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会優勝者(各部門種別1名)。
- ⑤ 9ブロック(北海道・東北・関東・北信越・東海・関西・中国・四国・九州)が指定する地区大会のリカーブ部門優勝者。
- ⑥ 第12項の選考対象期間内に開催された70mラウンド及び50mラウンド全ア連公認競技会において、下記⑦以上の記録を1回以上有する者。
- ⑦ 申請記録

部門	種別	70mラウンド	50mラウンド
リカーブ部門	男子	630点	—
	女子	620点	—
コンパウンド部門	男子	—	660点
	女子	—	650点

11. 選考方法

- ① 第1シード:第61回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会優勝者。
前回大会優勝者が辞退した場合、2位からの繰り上げは行なわない。
- ② 第2シード:リカーブ部門の地区(ブロック)大会優勝者。
地区大会優勝者が辞退した場合、2位からの繰り上げは行なわない。
- ③ 今年度に限り、上記①②のシード選手が辞退もしくは該当者が不在の場合、欠員分は空席とし、記録選考枠への組み入れは行わない。
- ④ 申請記録の上位の者から選考する。但し、申請点が同点の場合、全国大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
それでも決定できない場合は、選考委員による抽選で決定する。
- ⑤ 今年度に限り、参加申し込みが定員に満たない種別が発生した場合、欠員分は空席とし、他の種別への振り分けは行わない。

12. 選考対象期間

2019年9月17日(火)から2020年9月21日(月)まで。

なお、2019年度第61回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会の記録も対象となる。

13. 参加費 6,000円

14. 申込方法

- ① 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。
- ② 「個人申請書(単票)」の提出締切日は、所属する加盟団体(都道府県協会・連盟、全日学連)が指定する期日を厳守して申し込みを行ってください。
- ③ 「個人申請書(単票)」の提出締切日が不安な時は、所属団体担当者と連絡を取って確認をし、トラブルの発生しないよう注意してください。

15. その他

- ① 感染症対策の観点から、無観客試合とします。保護者、一般の観客は入場をご遠慮下さい。
また、本大会の定めた範囲での監督・コーチのみの入場を許可いたします。（選手決定時に通知）
- ② 選手は指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開始式の時は会場内にいること。
整列体系を避けて行います。
- ③ 申込期日近くに開催した公認競技会の記録を申請記録とする場合は、FAXまたはE-MAILで仮申請を行うことを認める。但し、速やかにシステムの競技会報告の処理を行うこと。
- ④ 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- ⑤ 本大会では、ドーピング検査を実施する。
- ⑥ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第18項の内容を示し了解を得ること。
- ⑦ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。
なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。
- ⑧ 納付した参加費は返還しない。

16. 宿泊および弁当について

宿泊施設、弁当の手配申込は出場決定連絡時に案内する。

17. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② アンチ・ドーピングについて
競技者は次の役割と責任を担う。(全日本アーチェリー連盟 アンチ・ドーピング規則 第22. 1項)
 - ・アンチ・ドーピングの方針および規則に精通し、これを遵守すること。
 - ・検体採取に応ずること。
 - ・アンチ・ドーピングに関連して、自己が摂取し、使用するものに責任をもつこと。
 - ・医師に、禁止物質および禁止方法を使用してはならないという自己の義務を伝え、自己に施される治療が、規則に従って採択されたアンチ・ドーピングの方針、規則に違反しないことを確認する責任をもつこと。

【ドーピング検査について】

 - ・本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - ・本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
 - ・また、18歳未満である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者の同意を得たものとみなす。
 - ・選手は、写真付き身分証明証(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参すること。
(本人確認のため義務付けられている)
 - ・18歳未満の競技者の参加に関して
本大会参加にあたり、18歳未満の競技者は、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、日本アンチ・ドーピング規程により、検査対象となった場合のドーピング検査実施の同意ならびにその手続きに関し、競技者本人ならびに親権者が同意書に署名し提出することが必要となる。
参加の確定した18歳未満の競技者は、同意書にそれぞれが署名、捺印の上、大会参加費納付書と共に加盟団体を通し全日本アーチェリー連盟に同意書を提出すること。
※ 尚、同意書は一度提出すると、該当選手が18歳になるまで有効となるが、親権者が替わった場合は再度新たな親権者が同意書を提出することになる。
 - ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。
 - ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められる。
 - ・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出すること。
 - ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。

※ TUE：治療使用特例

- ※ 疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。
- ・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

18. 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次のとおり。
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - v 本連盟の公式ホームページおよびFacebookへの画像・映像の掲示。
なお、掲載されたくない場合は、その旨を事前に本連盟に連絡すること。
 - vi 新型コロナウイルス感染症の管理・追跡などに伴う通知・連絡等。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。

19. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナ感染拡大の防止について、次の各項にご協力ください。

- ① 以下の各事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - ・ 体調がよくない場合、(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 必ずマスクをご持参ください。
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- ④ 他の参加者、主催者スタッフなどとの距離(できるだけ1m以上)を確保してください。
- ⑤ 競技中に大きな声で会話、応援等をしないでください。
- ⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従ってください。
- ⑦ 競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。



スポーツ振興基金助成事業

独立行政法人日本スポーツ振興センター